

旅行記

旅の想い出と 放浪の憧れ

小嶋 吉邦

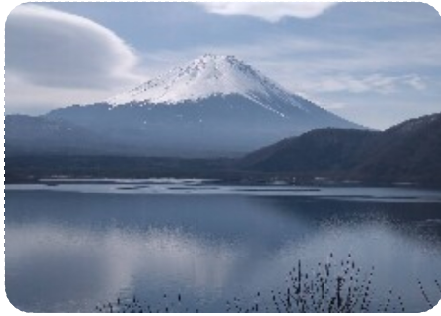
パンデミック蔓延で種々の行動・活動制限が断続し早や3年間が経過。現在もその安全かつ完全な出口は見えていない。ダメな事をやりたいのは人間の心情なのかも知れない。長く続いた「百歳生活」に飽いていた時、景気振興の為に旅行支援策が打ち出されて2022年は、白神山地、奥入瀬、八甲田への青森旅行、近場の秘境温泉、四万温泉、湯西川温泉、北茨城への一泊ドライブ旅行を楽しんだ。

後期高齢者の我が体力、気力を含む健康寿命が長く続く事を祈りながら、これが最後の機会かもと言う思いを抱く年代になってきた。日本には、四季折々の花の名所、史跡、神社仏閣、温泉保養地も多く、行きたい場所も未だ数多く残っている。何時になったら満足感と折り合えるだろうか？

知らない街を歩いてみたいとの歌ではないが、歳を取り、益々興味を惹かれるのは近隣のアジア諸国である。最後の外国旅行は2019年12月のルアンパバーンだった。市街地全体

が世界遺産に登録されたラオス北部メコン川流域の小都市は欧米人には人気No.1の訪問地だが日本からはハノイ、或いはバンコク経由飛行機を乗り継いで10時間以上かかる辺境の地である。初めてなのに何か懐かしさを感じる山奥の美しい街である。そんな山奥にも、中国がラオス、タイを結ぶ高速道路を建設中で、中国進出の勢いのすさまじさを目の当たりにした。

アジアでは不便さを含め、発展のエネルギー、国の活力を体感する一方、日本の秩序、衛生、治安や効率の良さ等の有難さを改めて感じる、近場の異国への旅行を渴望する今日この頃である。



本栖湖からの富士山



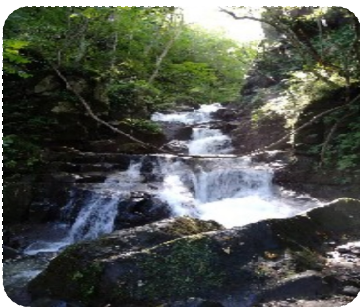
マーケット



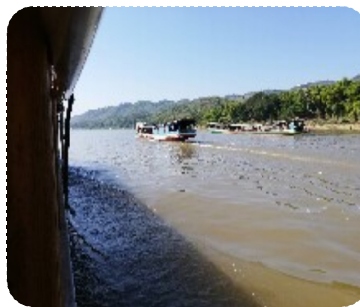
クワンシーの滝



ラオスのルアンパバーン市街



奥入瀬溪流



メコン川



仏教寺院



富山県高岡瑞龍寺山門(国宝)



夜景の四万温泉積善館
(アニメ千と千尋の神隠しのモデル!?)



青森県ねぶた